

## 世銀ビジネスと日本の国益

本日、河内祐典氏(世界銀行日本理事室審議役)をお招きし、「世銀ビジネスと日本の国益」のテーマのもと当フォーラムBBLが開催されました。

冒頭プレゼンテーションの後、約25名の参加者間で活発な議論が展開されました。以下にプレゼンテーションの要点をお知らせいたします。より詳細な記録は後日作成する予定ですが、本日まで参加頂けなかった皆様におかれましてもコメント等ありましたら本メーリングリストにご投稿いただければ幸いです。

特に、下記メモの4、「世銀ビジネス」における「日本の国益」発現のあり方、は当フォーラムでも以前から議論されてきている大きな問題提起となっており、是非おおくの皆様の投稿をお待ちしております。

また、本日プレゼンテーションをご担当された河内氏のご自身のブログ(<http://plaza.rakuten.co.jp/evanston/>)にて幅広い分野における情報発信をされており、本日のプレゼンテーションの中でも言及されたアフリカへのご出張記録や日本のソフトパワーについても鋭く・大変面白く書かれているので是非ご一読されることをお勧め致します。

### 1. 「世銀ビジネス」と「国益」との関係

グローバル機関である世銀の業務に、各国の「国益」というものはいかなる形で介在するか？

#### (1) 理事会

各国(株主)代表。自国利益を代弁。

#### (2) マネジメント

総裁の国籍、高位ポストの地域分布。

#### (3) 一般職員

各国とも、自国出身の職員増には大きな関心。

マルチ機関とはいえ、世銀は依然として各国の冷徹な国益発現 = 外交の場であろうと思われる。

### 2. 日本外交における「援助」の位置づけ

#### (1) 外交の車の両輪は「軍事(安全保障)」と「援助」。

憲法上の制約、過去の経緯から、「援助」への比重高し。(二国間援助、マルチ機関への出資・拠

出、第一次湾岸戦争における130億ドルの貢献、等)

(2) 90年代以降、「軍事(安全保障)」のあり方の見直し

日米安保共同宣言、日米防衛協力ガイドライン見直し、対テロ協力等。「汗は流さず、カネだけ出す」との揶揄からの脱却)

(3) 元来、「軍事(安全保障)」と「援助」は独立した事象ではない。

1990年代初頭のポーランド、エジプト向け債務削減や、紛争当事国(アフガン、イラク等)への新規マネー供与等。最近では米軍基地再編とJBC融資。

我が国としても、「援助」を「軍事(安全保障)」の更なるリンクを意識しつつ、メリハリの効いた対応が必要ではないか。(対アフリカ向け援助、世銀における日本の貢献の「選択と集中」等。)

(参考)ソフトパワー

日本の大きな強み。「日本文化」「和食」「アニメ」「おしん」等々。これも「援助」との絡みで有用な外交ツールたり得る。

### 3. 世銀ビジネスの位置づけ

(1) 世銀ビジネスの変化

@プロジェクト融資からプログラム融資、財政支援への移行。

A 無償資金供与や技術支援の重視。「Knowledge Bank」化。

B 現地機能強化。当該国当局との対話重視。

C 人的能力構築、インフラ・投資環境整備、民間セクター開発といった「当該国のキャパビル」重視。

本来の「金融機関」としてのビジネスからの変質が見られるのではないか。

(2) 「世銀ビジネス」と「軍事(安全保障)」との距離

@マネロンやテロ資金対策の重視

A ポストコンフリクト国、LICUS国への対応

B そもそも「貧困削減」の目的の中には、「テロの温床撲滅」、「地域安定」も含まれる。

「世銀ビジネス」も、「軍事(安全保障)」から独立した事象ではないのではないか。少なくとも世銀が「人間の安全保障」の一翼を担っていることは確か。

### 4. 「世銀ビジネス」における「日本の国益」発現のあり方

(1) 伝統的方法？(出資・拠出量を背景)

(2) 人海戦術？(マネジメントや一般職員における日本人増)

(3) 知的貢献？(日本の経験を生かした知的インプット、現地レベル(大使館、JICA、JBIC等)での世銀との連携強化、等)

(4) 自国強化？(東京ベースでの強い連携、等)

どれも極めて重要。いずれにせよキーワードは、開発問題をより広い外交的コンテキストの一部として見据えた上での、「選択と集中」なのではないか。

そのために、@日本政府はどうあるべきか？A 世銀の日本人マネジメントは？B 世銀の日本人一般職員は？

(以上)

以上の諸点をはじめ、日本として取り組むべき課題や、議論を聞いての感想など、短いものでも結構ですので [info@developmentforum.org](mailto:info@developmentforum.org) までご意見をいただければ幸いです。

